

人を使う時は、能力を第一の基準とする

人ひとを用もちうる者ものは

能のう否ひをえらぶべし。

何なんぞ新しん古こを論ろんぜん

織田信長



人を使う時は、その者が仕事を遂行して成功させる能力があるかどうかを一番の選択基準としなくてはなりません。古くからその組織にいるから、あるいは地位が高いからなどということを考慮していると、第一の目的である仕事の達成がおぼつかなくなります。

リーダーには人の能力を見分ける観察力と、目的を見極めてそのために必要な者が誰かを的確に選び取る選択眼が必要なのです。